



平成 24 年 3 月 31 日

発行：富里地域ふるさと協議会
富里地区社協部会

編集・製作：広報部
TEL 7173-9531

多くの尊い命を奪い、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から一年が経過いたしました。
ここに改めて、被害にあわれた方々のご冥福と、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、
一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

“特集 ふるさとふれあいまつり”



(3月10日 富里近隣センター)

あいにくの雨の中、本年度2回目のふれあいまつりが開催されました。

駐車場、裏庭で行われる予定だった模擬店、こども広場が屋内で行われたために少し手狭となりましたが、皆さん楽しい一時を過ごしていただきました。

今回は、例年のバザーに代わって、朝9時30分から買い物横丁をオープン。通一丁目・泉町町会、栄町町会、富里町会、緑ヶ丘町会、豊町西町会、豊町東町会がそれぞれ趣向を凝らした商品を販売しました。



続いて、10時から模擬店開店、焼きそば、とん汁、おしるこ、コーヒー、クッキー、おにぎりを販売、寒いこともあって、とん汁、おしるこは特においしかったです。



また、ロビーではこども広場が催され、風船を使って動物などのオブジェを作ったり、チーバくんの登場などで、子供達は大喜びでした。



続いて10時30分から、お楽しみの演芸会が鶴崎地区社協部会長の挨拶で始まり、舞踊や歌、楽器演奏など、出演者が日頃の練習の成果を発表されました。

●買い物横丁

★通一丁目・泉町町会ブース

産地から直接仕入れた新鮮な「赤い卵」と「さつまいも」を販売。さつまいもは、試食用として蒸かしたものを食べていただきました。初めての企画であり多少心配しましたが、お客様の評判は上々で昼ごろには完売。島田町会長作成の名キャッチフレーズのチラシと販売員の笑顔が効果的でした。お手伝いいただいた方々に感謝！感謝！、ご苦労様でした。



★栄町町会ブース 小さな「おもちゃ屋」さん

栄町は、来場する小さな子供にも「ふるさと祭り」を楽しんでもらうことを願って、「おもちゃ屋」のお店

を開きました。

木製のけん玉・だるま落としやプラスチック製のフリスビー・シャボン玉作り・点滅ランプのついた髪飾りなどの小玩具を、町内のイベント用品の間屋さんの原価を大きく割った協力で十数種類取り揃えました。

あいにくの雨の為か、午前中は来店者が少なく町会の売り子もヤキモキしましたが、午後になってからは子供のお客さんも増え、さらに、お孫さんへのおみやげにまとめ買いのお年寄りもあり、売り切れる品も出てマアマアの売れ行きになりました。

次の機会には、子供向けのお店企画を更に練り上げて開店したいと思います。



★緑ヶ丘町会ブース 「ミニ・バザー」コーナー

緑ヶ丘町会は『買物横丁』に「ミニ・バザー」コーナーを設けました。町内では早い時期からバザーの提供品が届き、新たに提供したいという声も上がり、和服、洋服、バッグ、アクセサリーにぬいぐるみやコミックCDまで揃いました。

これらの実行部隊は、主に福祉相談役と四人の民生員で、更にはラスクやチョコクッキーなども手作り販売しました。



★富里町会ブース



★豊町西町会ブース

豊町西町会は、「たがね餅」と「恐竜卵」を販売。

たがね餅は、農家独特の食べ物で、昔は一服のお茶請けに、かきもちよりたがね餅が多く食べられていました。たがね餅はうるち（ご飯として食べる米を5から7割）の中にもち米（5から3割）を混ぜ合わせて作ります。一方、恐竜卵は、ゆで卵の殻にひびを入れて紅茶液につけ込んだ前菜風の一品。五香粉の香りが食欲をそそります。



豊町西町会の美人3名による販売もあって、早々に売り切れてしまいました。購入できなかった方、ごめんなさい、またの機会によろしくお願いします。



★豊町東町会ブース ☆おでん・ミニバザー

町内には今年もバザーがあると思っていた方もおり、民生委員・婦人部が中心となってささやかなバザーを開きましたが、たちまち完売しました。

成年部・子供会が出店した「おでん」は前日から200人分を仕込んできましたが、終了間際で完売しました。入れ替わり約30名ほどの皆さんにお手伝いいただきました。ありがとうございました。



★演芸会

今回の演芸会では、広報部が開始から終了までビデオ撮影しました。今年撮影した写真を含めて、皆様に見ていただく機会を設けたいと思います。

乞うご期待！！



演芸会の昼食タイム、皆さん自家製のお弁当や模擬店のやきそば、とん汁を食べながら、午前の部の演芸の話などで盛り上がっていました。

★実行委員の皆様ありがとうございました。

催し物の裏では、会場設営、模擬店準備、会場整理、お弁当・お土産の準備など、実行委員の皆様お疲れ様でした。お蔭様で「ふれあいまつり」は無事終了いたしました。ありがとうございました。



“行事便り”

★エコクッキング (1月27日 富里近隣センター)



講師の西部先生以下27人が参加して開催されました。「お湯一鍋を使いまわす」のが今回のポイント。

残り湯に凍り豆腐を浮かせ戻して取り出し、その残り湯でホウレンソウを茹で、さらに、その茹で汁で卵豆腐をパックごと浸し温め、最後に、その残り湯を食器洗いに利用する。エコたる所以を学びつつ、グループごとに出来上がった料理4点の美味を談笑しながら楽しみました。

★囲碁大会 (2月4日 富里近隣センター)



棋力2級から6段まで20名の方々が参加されました。ハンディ戦で5つのブロックに分れての予選大局、次にそれぞれの1位者によるトーナメント戦が行われ、優勝は、「日頃体調の具合があるものの、週に数回ライバルの某さんと打つのが楽しみでね……。」と笑顔で答えられた梶4段でした。日頃の交流大局で顔なじみのこともあってか、勝ち負けに拘

らない親睦第一の場面も幾度か見受けられ、和やかな大会となりました。



成績は次のとおりです。

優勝 梶 光雄 4段(緑ヶ丘)
準優勝 片桐陽市 6段(豊町東)
3位 森 享初段(豊町東)

★視察研修 (2月6日 成田空港)



防犯交通安全組合主催の視察研修会が開催されました。朝8時20分に富里近隣センターを出発、成田空港では一般の方では入れない施設を見学しました。

★視察研修 (2月17日 茨城県庁、茨城空港)



★防災部研修会 (2月28日)



防災部主催で、22名の役員と委員が参加し、防災研修を実施しました。2月後半の少し寒い日でした。

柏市防災安全課手配のマイクロバスで市職員による防災講義と有明防災公園で東京直下地震の際に72時間をどう対応するかを体験しました。その後、最近開通した東京ゲートブリッジを渡り、葛西水再生センターで太陽光発電施設見学、新浦安地域の液状化の象徴である地上に盛上ったマンホール等を見学し、自然の脅威を実感しました。

“町会便り”

★年末年始行事

12月～1月、各町会の年末年始の行事として、餅つき大会や金刀比羅神社歳旦祭、新春懇親会が行われました。特に、餅つき大会は、小さい子供からお年寄りまでが参加し交流を深めました。

富里町会のお餅つきは、12月11日に開催され、天気にも恵まれて250人を超える参加がありました。

大白3個、子供臼1個で、餅米90kgのお餅つき、初体験の子供達や大人も交代しながらハッスル！



薪火で米を炊く人、ついたお餅をちぎって具に入れる人、販売する人、多くの方々のご協力で見事に販売し完食、楽しい師走の一時を過しました。

通り一丁目町会でも、12月11日、町会、通宝会の皆様が参加して子供会の餅つき大会が開催されました。たくさんの子供達とお父さんでお餅をつき、畑から掘ってきた大根を使ったからみ餅を始め、あんこ・きなこ・のり・お汁粉など、色々な味のお餅に舌づつみを打ちました。

今年1月8日には、豊町東町会で災害時の炊き出し訓練をかねて恒例の餅つき大会が行われました。成年部や子供会のママたち働き盛り世代が中心となって28臼(90Kg)をつきあげましたが、一緒に用意したトン汁ともども500人を超える来場者のおなかにすべて吸い込まれていきました。

また、栄町町会では、12月31日深夜から1月1日早朝にかけて、年始恒例の金刀比羅神社歳旦祭を執り行いました。

金刀比羅神社は栄町町会の氏神様で、栄町集会所1階の正面奥のお社にお祀りしてあります。歳旦祭は、栄町にとって新しい1年の始まりとなる最も大切な町会行事で、町会役員と町会の主な方々がお社の前に集い、町会の繁栄と安全、町会の方々の幸福と無病息災を祈念し、新年をお祝いします。参拝に来られた方々には、金刀比羅神社のお札、ご宝銭、みかんを配り、温かい甘酒やお神酒を振舞いました。

★自転車安全運転講習会&餅つき (2月19日)



緑ヶ丘町会では、2月19日の午前中、自転車の安全運転について、柏警察署交通課の係官から講習を受け、引き続き餅つきを心行くまで楽しみました。

好天気の下、20数名の小学生、約40名の町会員が一堂に会し大成功の1日でした。